

# 国立大学法人 東京海洋大学



Meraki MX シリーズ セキュリティ アプライアンス の導入により教育研究活動を支える、高速かつ安全性と管理性が高い学内無線 LAN 環境を実現

東京海洋大学は 2003 年に東京商船大学と東京水産大学が統合して誕生した大学です。前身の両大学は 1875 年と 1888 年に設立されており、本学は 140 年を超える歴史と伝統を誇っています。同学はその伝統を継承すると共に、新たな研究分野も展開し、国内唯一の海洋系大学として、世界最高水準の教育研究拠点の形成を目指しています。

## 採用のポイント

Meraki MX の不正侵入検知・防御システムは、信頼感があるだけでなく、設定作業も非常にシンプル。また、複数の機能で包括的に安全性を高められる上、管理の手間をかけずに、常に最新の機能を利用できる点を評価しました。Meraki MX シリーズは、OS などが自動で更新され、新機能も推奨設定で自動実装されます。管理負荷を高めることなく、投資を有効活用できると感じています。

東京海洋大学 室田朋樹氏

ほとんどの学生がスマートフォンやタブレットを持ち、学習のためのインターネット検索はもちろん、履修登録などに利用しています。品川と越中島の 2 つのキャンパスの講義室、会議室や図書館などに合計 105 台のアクセス ポイントを設置することで、より幅広いエリアで高速な無線 LAN を利用できるようになりました。

## 課題

大学ならではのオープンかつ利便性とセキュリティを兼ね備えた無線 LAN 環境を、管理コストを抑えつつ実現する必要性  
老朽化が進んだ無線 LAN 環境の刷新に着手する際、高いスループットのほか、安全性と管理性の強化が大きな課題となりました。

## ソリューション

無線 LAN の安全性と管理性の向上を両立させるセキュリティ ソリューションとして、Meraki MX シリーズを採用  
アクセスポイント、無線 LAN コントローラを導入。また、Meraki MX の導入で複数の機能で脅威の侵入を防ぎ、アップデートの自動化でセキュリティ対策が効率化されました。

## 結果～今後

学内無線 LAN の安全性と管理性が大幅に向上。Meraki の提供する無線 LAN アクセス ポイントなど関連製品の拡充を検討中  
Meraki のクラウド管理を有効活用すれば、無線 LAN の運用をより効率化し、利便性をさらに向上できると期待しています。

## Cisco Meraki MX

クラウドによる一元管理に対応したセキュリティ アプライアンス。Snort のエンジンを採用した IDS/IPS (不正侵入検知/防御システム) など充実の機能を一台に集約し、常に最新の状態でアップデートします。

### 東京海洋大学



所在地 東京都港区港南 4-5-7 (本部)  
創立 2003 年 10 月  
学生数 2788 名 (2015 年 5 月 1 日現在)  
URL <https://www.kaiyodai.ac.jp>



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社  
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー  
<http://www.cisco.com/jp>

1608-1808-000-RM

©2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.  
Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。  
「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)  
本事例は取材時の情報をもとに2018年8月に再構成しました。  
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。